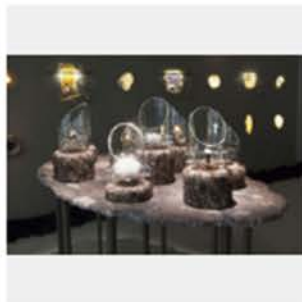


フェンディが新作ジュエリーウォッチコレクションを発表

REB TODAY 4月10日(木)13時55分配信



バーゼルワールド2014での「フェンディ」のブース

「フェンディタイムピース(FENDI TIMEPIECES)」が、バーゼルワールド2014で新作ウォッチコレクションを発表した。

[他の写真を見る](#)

フェンディのファー工房でつくられたミンクファーをストラップにあしらった「クレイジー カラット(Crazy Carats)」のデザインを一新。竜頭(りゅうず)を回すと文字盤にあしらわれた3種類のジエムストーンが3通りに変化し、気分に合わせて色を選ぶことができる。プレスレットタイプに加え、フェンディのファー工房で作られたミンクのファーストラップをあしらったスペシャルエディションも3色展開、各色50本限定で14SSコレクションとして販売される。

他にも、ジュエリーウォッチの「セレリア(Selleria)」、ケースの口ゴ部分にダイヤモンドをあしらった「カメレオンダイヤモンド(Chameleon Diamond)」などがアップデートされたデザインで登場。

また、アートグループデュオ「Humans Since 1982」の協力のもと、展示スペースのデザインも一新し、「FENDI」の文字を使ったグラフィカルなアートワークが制作された。ブース全体は、歴史空間を歩くエキゾチックなタイムトリップを表現し、最新コレクションは、コンクリートの壁に埋め込まれた鉱物の中に展示されている。

フェンディは1988年にウォッチの製造を開始。フェンディタイムピースは、フェンディが時計メーカーのタラマック社を買収して2014年に設立され、ドメニコ・オリヴェーリ(Domenico Oliveri)がCEOを務めている。